



保育士養成科 受講生募集

訓練科名	◇保育士養成科 定員 15名
訓練期間	2024年4月2日(火)～2026年3月27日(金) 【2年間】 訓練時間 9:20～16:30(曜日によっては18:10まで)
訓練場所	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学 〒510-0066 三重県四日市市南浜田町4-21 電話 059-356-8170
募集対象者	公共職業安定所に求職を申込みされている方で、訓練受講にあたっては公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けることができる方。 ※新規学卒者は対象外となります。 ※入学要件上、高等学校卒業以上等であることが必要です。 ※その他要件があります。詳細につきましては、必ず各公共職業安定所にご相談ください。
費用等	受講料は無料です。 ※但し、テキスト費、学外実習費、損害保険費、事務費、同窓会費、学生会費、学生証発行費等の実費約250,000円(税別)(2年間)が必要です。 ・訓練における不慮の災害等に備えて「訓練生総合保険」に加入する場合は、15,850円が必要です。(加入は任意です。) ・資格取得の検定受検料、申請に係る費用が別途必要です。 ・資格取得に係る法定講習の補講実施の場合、その費用(追再試験受験の場合;1試験につき2,000円)が受講生の負担となることがあります。
受講手続き等	<p>受講希望の方は、公共職業安定所で受講申込みの手続きを行った後に、下記のいずれかの「入校選考試験」を受験してください。</p> <p>◎試験日時 第1回 令和6年3月2日(土) 10:00開始 第2回 令和6年3月13日(水) 10:00開始 第3回 令和6年3月14日(木) 10:00開始 (開始10分前には会場へお越しください。)</p> <p>◎試験会場：四日市市南浜田町4-21 (近鉄四日市駅から徒歩8分。駐車場はありませんので、公共交通機関利用ください。)</p> <p>○「能力開発説明会申込書の写し」を持参してください。(公共職業安定所で受講申込みをする)と交付されます。この申込みをされていない方は入校選考試験を受けることができません。)</p> <p>○ハローワーク受付票を持参してください。 ○雇用保険受給対象の方は、雇用保険受給資格者証を持参してください。 ○筆記用具(ボールペン、鉛筆、消しゴム等)及び印鑑(認印)を持参してください。 ○眼鏡等必要な方は、各自でご準備ください。 ○入校予定になられた方は、令和6年3月29日(金)10:00開始(2時間程度)に訓練場所にて実施の入校手続きに参加していただきます。 ※入校選考試験結果については、令和6年3月21日(木)に発送予定です。</p>
問い合わせ先	三重県立津高等技術学校 〒514-0817 津市高茶屋小森町1176-2 TEL 059-234-7758 FAX 059-234-3668 ※訓練内容の詳細については、訓練場所へ直接お問い合わせください。



訓練科名	保育士養成科		就職先の職務	保育士
訓練期間	2年			
訓練目標	厚生労働大臣（三重県知事）指定の保育士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、保育に関する専門的知識と技術を持ち保育現場で活躍できる人材を養成することを訓練目標とします。			
仕上がり像	保育士資格を有する専門的な人材として、保育施設の保育職や専門性を活かした職種への就職をめざします。			
	科目	科目の内容	時間	
訓練内容	学	<p>教養科目</p> <p>地域を支える次世代を社会に送り出す、という建学の精神を深めるための科目や、自らの人間性を深めたり世界観を広げたりできるように科目を設置し、人間性や社会観に関する科目として、「生活とかがく」等を履修、言語や情報に関する科目として、「外国語コミュニケーション」「情報処理」等を履修、そして健康と保健体育に関する科目として、「スポーツ・レクリエーション実技」を学修し、豊かかつ柔軟な人間性の涵養と、学問の世界に踏み込むにあたり広く深い見識を身に付けることで、専門教育で学ぶための基本的素養・能力を養う。</p>	270H	
	科	<p>専門教育科目</p> <p>教育理念である、豊かな人間性と確かな技術を体現する者として、自ら考え、主体的に行動できる保育者を育成するため、理論と実践をバランス良く学ぶことができるように科目を設置し、</p> <p>1.保育や幼児教育の目的や子どもを取り巻く社会の現状について学ぶ科目；「保育内容総論」「子ども家庭福祉」等</p> <p>2.保育や幼児教育の対象となる子どもと家族について理解を深める科目；「子ども家庭支援論」「障がい児保育」等</p> <p>3.保育や幼児教育を実践するための方法や技術を修得する科目；「保育指導法」「教育方法と技術」等</p> <p>4. 保育や幼児教育をめぐる諸問題について倫理的に考え表現する方法を修得する科目；「保育・教職実践演習」「ゼミナール」など、必須科目 44 科目等を学修する。</p>	1770H	
	実習	<p>保育や幼児教育について、現場で他者とコミュニケーションをとりながら実践的に学ぶ科目として、「保育実習」を履修する。また、学外実習として、保育士資格や児童厚生二級指導員資格を取得するための実習科目、その他にも学外で実践的に学ぶ機会を豊富に設定し、地域子育て支援やボランティアなどの現場体験をし、「地域ボランティア実践」などの授業では、地域のニーズを理解して即戦力となれるように、専門知識や技術を実践的に学び、且つ、授業の空き時間や長期休暇を利用して自主的な実習やボランティア活動も可能にしている。</p>	400H	
	就職支援	<p>キャリアデザイン I・II</p> <p>キャリアデザインを形成し、自らの1年後、1年半後の目標の設定を行い行動計画を立てることを目的とし、自己分析、自己理解を進めることで明確な目標設定や進路選択に結び付ける。また、施設長や現場で活躍する社会人の経験談から職業理解を深め、職業観を育む。他にも社会人としてのマナー・ルールや知識を習得することで社会へ踏み出す力を養う。また、履歴書や面接での自己アピールなど、就職活動にあたって基本的なスキルを習得する。</p>	50H	
		<p>個別就職面談</p> <p>1年次から一人ひとりの時間を設定し、専門のスタッフによる個別相談を実施する。進路に関する疑問や希望について、きめ細やかに支援・対応をする。また、各自の自己分析によって自己理解を深め、進路を考えながら明確な目標と行動計画を立てる。また、自己アピールの仕方や就職活動を実践的に学ぶ。</p>	10H	
	計		2,500H	